



単位数あたりの  
大きさ

こみぐあいを調べる



日にち： 月 日

名まえ

---

・こみぐあいについて考えましょう。(うすい字はなぞりましょう。)

① 朝、6両の電車で660人乗っていました。

夕方、6両の電車で550人乗っていました。

朝と夕方では、どちらがこんでいるでしょう。

同じ広さ(単位)なら、  
人数(量)が多い方がこんでいる!

答え： 朝

---

② 日曜日に、6両の電車で660人乗っていました。

月曜日に、8両の電車で660人乗っていました。

日曜日と月曜日では、どちらがこんでいるでしょう。

同人数(量)なら、  
広さ(単位)がせまい方がこんでいる!

答え：

---

③ 1車両あたりの人数を計算しましょう。

㊦ 6両に660人

$$\text{式： } 660 \div 6 = 110$$

答え：

---

㊧ 8両に660人

式：

答え：

---



## 単位数あたりの 大きさ ①

● こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

① A公園の花だんは $10\text{m}^2$ で110本の花がさいています。

B公園の花だんは $10\text{m}^2$ で120本の花がさいています。

A公園とB公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

同じ広さ（単位）なら、  
本数（量）が多い方がこんでいる！

答え： \_\_\_\_\_

② B公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには120本の花がさいています。

C公園には、 $12\text{m}^2$ の花だんには120本の花がさいています。

B公園とC公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

同じ本数（量）なら、  
広さ（単位）がせまい方がこんでいる！

答え： \_\_\_\_\_

③  $1\text{m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

㊦  $10\text{m}^2$ に110本

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊦  $10\text{m}^2$ に120本

式：

答え： \_\_\_\_\_



## 単位量あたりの 大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

① Aの小屋は、 $6\text{ m}^2$ で9ひきのうさぎがいます。

Bの小屋は、 $6\text{ m}^2$ で8ひきのうさぎがいます。

AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

同じ広さ（単位）なら、  
数（ひき数）が多い方がこんでる！

答え： \_\_\_\_\_

② Bの小屋は、 $6\text{ m}^2$ で8ひきのうさぎがいます。

Cの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で8ひきのうさぎがいます。

BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

同じ数（ひき数）なら、  
広さ（単位）がせまい方がこんでる！

答え： \_\_\_\_\_

③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

㊦  $6\text{ m}^2$ に9ひき

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊧  $5\text{ m}^2$ に8ひき

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位数あたりの  
大きさ ①

こみぐあいを調べる



日にち： 月 日

名まえ

---

・ 1本あたりのねだんについて考えましょう。

① Aの店では、6本で780円の水を売っています。

Bの店では、6本で720円の水を売っています。

Aの店とBの店では、どちらが安く水を売っていますか。

同じ本数なら、  
ねだんが安い方がお買い得。

答え：

---

② Aの店では、6本で780円の水を売っています。

Cの店では、7本で780円の水を売っています。

Aの店とCの店では、どちらが安く水を売っていますか。

同じねだんなら、  
本数が多い方がお買い得。

答え：

---

③ 1本あたりの水のねだんを計算しましょう。

㊦ 6本で780円

式：

答え：

---

㊧ 6本で720円

式：

答え：

---



単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。(うすい字はなぞりましょう。)

- ① ㊦の花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが100本さいています。  
①の花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが120本さいています。  
㊦と①では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：



- ② ㊦の花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが100本さいています。  
㊧の花だんは、 $6\text{ m}^2$  でチューリップが100本さいています。  
㊦と㊧では、どちらがこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

③  $1\text{ m}^2$  あたりの本数を計算しましょう。

㊦  $5\text{ m}^2$  に100本

式： $100 \div 5 =$

答え： \_\_\_\_\_

①  $5\text{ m}^2$  に120本

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① A公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには150本の花がさいています。  
B公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには140本の花がさいています。  
A公園とB公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

- ② B公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには140本の花がさいています。  
C公園には、 $14\text{m}^2$ の花だんには140本の花がさいています。  
B公園とC公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

- ③  $1\text{m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

㊦  $10\text{m}^2$ に140本

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊧  $14\text{m}^2$ に140本

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

① Aの小屋は、 $8\text{ m}^2$ で9ひきのうさぎがいます。

Bの小屋は、 $8\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

② Bの小屋は、 $8\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

Cの小屋は、 $9\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

㊦  $8\text{ m}^2$ に8ぴき

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊧  $8\text{ m}^2$ に9ひき

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位量あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ 1本あたりのねだんについて考えましょう。

① Aの店では、6本で690円の水を売っています。

Bの店では、6本で660円の水が売っています。

Aの店とBの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

② Bの店では、6本で660円の水を売っています。

Cの店では、7本で660円の水を売っています。

Aの店とCの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

③ 1本あたりの水のねだんを計算しましょう。

㊦ 6本で690円

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊧ 6本で660円

式：

答え： \_\_\_\_\_





単位数あたりの  
大きさ |

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ

---

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① 朝、5両の電車で600人乗っていました。  
夕方、5両の電車で660人乗っていました。  
朝と夕方では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ② 日曜日に、5両の電車で660人乗っていました。  
月曜日に、6両の電車で660人乗っていました。  
日曜日と月曜日では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ③ 1車両あたりの人数を計算しましょう。

㊦ 5両に660人

式：

答え：

---

㊧ 6両に660人

式：

答え：

---



単位数あたりの  
大きさ |

10

◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ

---

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① 朝、7両の電車で490人乗っていました。  
夕方、7両の電車で560人乗っていました。  
朝と夕方では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ② 土曜日に、7両の電車で560人乗っていました。  
日曜日に、8両の電車で560人乗っていました。  
土曜日と日曜日では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ③ 1車両あたりの人数を計算しましょう。

㊦ 7両に560人

式：

答え：

---

㊧ 8両に560人

式：

答え：

---



単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ①    Ⓐの花だんは、 $7\text{ m}^2$  でチューリップが140本さいています。  
      ⓐの花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが140本さいています。  
      Ⓐとⓐでは、どちらがこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

- ②    Ⓐの花だんは、 $7\text{ m}^2$  でチューリップが140本さいています。  
      ⓐの花だんは、 $7\text{ m}^2$  でチューリップが175本さいています。  
      Ⓐとⓐでは、どちらがこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

③  $1\text{ m}^2$  あたりの本数を計算しましょう。

Ⓐ  $7\text{ m}^2$  に140本

式：

答え： \_\_\_\_\_

ⓐ  $7\text{ m}^2$  に175本

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位数あたりの  
大きさ |

12

◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ 1本あたりのねだんについて考えましょう。

- ① Aの店では、12本で1000円の水を売っています。  
Bの店では、10本で1000円の水を売っています。  
Aの店とBの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

- ② Bの店では、10本で1000円の水を売っています。  
Cの店では、10本で1100円の水を売っています。  
Aの店とCの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

③ 1本あたりの水のねだんを計算しましょう。

㊦ 10本で1000円

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊧ 10本で1100円

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位数あたりの  
大きさ |

13

◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

① Aの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で4ひきのうさぎがいます。

Bの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で4ひきのうさぎがいます。

AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

② Bの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で4ひきのうさぎがいます。

Cの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で6ひきのうさぎがいます。

BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

㊦  $5\text{ m}^2$ に4ひき

式：

答え： \_\_\_\_\_

㊧  $5\text{ m}^2$ に6ひき

式：

答え： \_\_\_\_\_



単位数あたりの  
大きさ 14

こみぐあいを調べる



日にち： 月 日

名まえ

---

・こみぐあいについて考えましょう。

- ① A公園には、 $16\text{m}^2$ の花だんには640本の花がさいています。  
B公園には、 $15\text{m}^2$ の花だんには640本の花がさいています。  
A公園とB公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ② B公園には、 $15\text{m}^2$ の花だんには640本の花がさいています。  
C公園には、 $15\text{m}^2$ の花だんには630本の花がさいています。  
B公園とC公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ③  $1\text{m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

ア  $16\text{m}^2$ に640本

式：

答え：

---

イ  $15\text{m}^2$ に630本

式：

答え：

---



単位数あたりの  
大きさ |

15

◎ こみぐあいを調べる

目指せ75点!



名まえ

---

・ こみぐあいについて考えましょう。(各25点)

- ① ㊦の花だんは、 $3\text{ m}^2$ でチューリップが90本さいています。  
①の花だんは、 $3\text{ m}^2$ でチューリップが120本さいています。  
㊦と①では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

- ② ①の花だんは、 $3\text{ m}^2$ でチューリップが120本さいています。  
㊦の花だんは、 $4\text{ m}^2$ でチューリップが120本さいています。  
①と㊦では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：

---

③  $1\text{ m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

㊦  $3\text{ m}^2$ に90本

式：

答え：

---

①  $3\text{ m}^2$ に120本

答え：

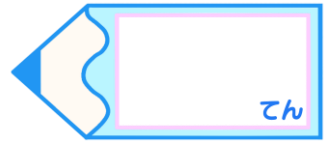
---



単位数あたりの  
大きさ 16

こみぐあいを調べる

目指せ75点!



名まえ \_\_\_\_\_

・こみぐあいについて考えましょう。(各25点)

- ① Aの小屋は、 $3\text{ m}^2$ で6ぴきのうさぎがいます。  
Bの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で6ぴきのうさぎがいます。  
AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

- ② Bの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で6ぴきのうさぎがいます。  
Cの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。  
BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え： \_\_\_\_\_

- ③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

ア  $3\text{ m}^2$ に6ぴき

式：

答え： \_\_\_\_\_

イ  $4\text{ m}^2$ に6ぴき

式：

答え： \_\_\_\_\_





## 単位数あたりの 大きさ

こみぐあいを調べる



日にち： 月 日

名まえ

---

・こみぐあいについて考えましょう。(うすい字はなぞりましょう。)

- ① 朝、6両の電車で660人乗っていました。  
夕方、6両の電車で550人乗っていました。  
朝と夕方では、どちらがこんでいるでしょう。

同じ広さ(単位)なら、  
人数(量)が多い方がこんでいる!

答え： **朝**

---

- ② 日曜日に、6両の電車で660人乗っていました。  
月曜日に、8両の電車で660人乗っていました。  
日曜日と月曜日では、どちらがこんでいるでしょう。

同人数(量)なら、  
広さ(単位)がせまい方がこんでいる!

答え： **日曜日**

---

- ③ 1車両あたりの人数を計算しましょう。

㊦ 6両に660人

$$\text{式： } 660 \div 6 = 110$$

答え： **110 人**

---

㊧ 8両に660人

$$\text{式： } 660 \div 8 = 82.5$$

答え： **82.5 人**

---





単位数あたりの  
大きさ ①

こみぐあいを調べる



日にち： 月 日

名まえ

---

・こみぐあいについて考えましょう。

① A公園の花だんは $10\text{m}^2$ で110本の花がさいています。

B公園の花だんは $10\text{m}^2$ で120本の花がさいています。

A公園とB公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

同じ広さ（単位）なら、  
本数（量）が多い方がこんでいる！

答え： **B公園**

---

② B公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには120本の花がさいています。

C公園には、 $12\text{m}^2$ の花だんには120本の花がさいています。

B公園とC公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

同じ本数（量）なら、  
広さ（単位）がせまい方がこんでいる！

答え： **B公園**

---

③  $1\text{m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

㊦  $10\text{m}^2$ に110本

式：  $110 \div 10 = 11$

答え： **11 本**

---

㊧  $10\text{m}^2$ に120本

式：  $120 \div 10 = 12$

答え： **12 本**

---





## 単位量あたりの 大きさ ①

こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・こみぐあいについて考えましょう。

- ① Aの小屋は、 $6\text{ m}^2$ で9ひきのうさぎがいます。  
Bの小屋は、 $6\text{ m}^2$ で8ひきのうさぎがいます。  
AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

同じ広さ（単位）なら、  
数（ひき数）が多い方がこんでる！

答え：           A          

- ② Bの小屋は、 $6\text{ m}^2$ で8ひきのうさぎがいます。  
Cの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で8ひきのうさぎがいます。  
BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

同じ数（ひき数）なら、  
広さ（単位）がせまい方がこんでる！

答え：           C          

- ③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

㊦  $6\text{ m}^2$ に9ひき

$$\text{式： } 9 \div 6 = 1.5$$

答え：           1.5 ひき          

㊧  $5\text{ m}^2$ に8ひき

$$\text{式： } 8 \div 5 = 1.6$$

答え：           1.6 ひき          





単位量あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ 1本あたりのねだんについて考えましょう。

① Aの店では、6本で780円の水を売っています。

Bの店では、6本で720円の水を売っています。

Aの店とBの店では、どちらが安く水を売っていますか。

同じ本数なら、  
ねだんが安い方がお買い得。

答え：           B          

② Aの店では、6本で780円の水を売っています。

Cの店では、7本で780円の水を売っています。

Aの店とCの店では、どちらが安く水を売っていますか。

同じねだんなら、  
本数が多い方がお買い得。

答え：           C          

③ 1本あたりの水のねだんを計算しましょう。

㊦ 6本で780円

$$\text{式： } 780 \div 6 = 130$$

答え：           130 円          

㊧ 6本で720円

$$\text{式： } 720 \div 6 = 120$$

答え：           120 円          





単位数あたりの  
大きさ |

5

◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。(うすい字はなぞりましょう。)

- ① Ⓐの花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが100本さいています。  
①の花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが120本さいています。  
Ⓐと①では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：            Ⓘ

- ② Ⓐの花だんは、 $5\text{ m}^2$  でチューリップが100本さいています。  
㉞の花だんは、 $6\text{ m}^2$  でチューリップが100本さいています。  
Ⓐと㉞では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：            Ⓐ

③  $1\text{ m}^2$  あたりの本数を計算しましょう。

Ⓐ  $5\text{ m}^2$  に100本

$$\text{式： } 100 \div 5 = 20$$

答え：            20 本

①  $5\text{ m}^2$  に120本

$$\text{式： } 120 \div 5 = 24$$

答え：            24 本





単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① A公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには150本の花がさいています。  
B公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには140本の花がさいています。  
A公園とB公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え： A公園

- ② B公園には、 $10\text{m}^2$ の花だんには140本の花がさいています。  
C公園には、 $14\text{m}^2$ の花だんには140本の花がさいています。  
B公園とC公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え： B公園

- ③  $1\text{m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

㊦  $10\text{m}^2$ に140本

$$\text{式： } 140 \div 10 = 14$$

答え： 14本

㊧  $14\text{m}^2$ に140本

$$\text{式： } 140 \div 14 = 10$$

答え： 10本



単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

① Aの小屋は、 $8\text{ m}^2$ で9ひきのうさぎがいます。

Bの小屋は、 $8\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え：            **A**

② Bの小屋は、 $8\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

Cの小屋は、 $9\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え：            **B**

③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

㊦  $8\text{ m}^2$ に8ぴき

式： $8 \div 8 = 1$

答え：            **1**    **ぴき**

㊧  $8\text{ m}^2$ に9ひき

式： $9 \div 8 = 1.125$

答え：            **1.125**    **ひき**



単位数あたりの  
大きさ |



◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ 1本あたりのねだんについて考えましょう。

- ① Aの店では、6本で690円の水を売っています。  
Bの店では、6本で660円の水が売っています。  
Aの店とBの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： Bの店

- ② Bの店では、6本で660円の水を売っています。  
Cの店では、7本で660円の水を売っています。  
Aの店とCの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： Cの店

③ 1本あたりの水のねだんを計算しましょう。

㊦ 6本で690円

$$\text{式： } 690 \div 6 = 115$$

答え： 115 円

㊧ 6本で660円

$$\text{式： } 660 \div 6 = 110$$

答え： 110 円





単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる



日にち：            月            日

名まえ

---

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① 朝、5両の電車で600人乗っていました。  
夕方、5両の電車で660人乗っていました。  
朝と夕方では、どちらがこんでいるでしょう。

答え： 夕方

- ② 日曜日に、5両の電車で660人乗っていました。  
月曜日に、6両の電車で660人乗っていました。  
日曜日と月曜日では、どちらがこんでいるでしょう。

答え： 日曜日

- ③ 1車両あたりの人数を計算しましょう。

ア 5両に660人

$$\text{式： } 660 \div 5 = 132$$

答え： 132 人

イ 6両に660人

$$\text{式： } 660 \div 6 = 110$$

答え： 110 人



単位数あたりの  
大きさ |

10

◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ

---

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① 朝、7両の電車で490人乗っていました。  
夕方、7両の電車で560人乗っていました。  
朝と夕方では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：            **夕方**

---

- ② 土曜日に、7両の電車で560人乗っていました。  
日曜日に、8両の電車で560人乗っていました。  
土曜日と日曜日では、どちらがこんでいるでしょう。

答え：            **土曜日**

---

- ③ 1車両あたりの人数を計算しましょう。

㊦ 7両に560人

$$\text{式： } 560 \div 7 = 80$$

答え：            **80 人**

---

㊧ 8両に560人

$$\text{式： } 560 \div 8 = 70$$

答え：            **70 人**

---





## 単位数あたりの 大きさ

こみぐあい調べ



日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・こみぐあいについて考えましょう。

- ① アの花だんは、 $7\text{ m}^2$ でチューリップが140本さいています。  
イの花だんは、 $5\text{ m}^2$ でチューリップが140本さいています。  
アとイでは、どちらがこんでいるでしょう。

答え：            イ

- ② アの花だんは、 $7\text{ m}^2$ でチューリップが140本さいています。  
ウの花だんは、 $7\text{ m}^2$ でチューリップが175本さいています。  
アとウでは、どちらがこんでいるでしょう。

答え：            ウ

③  $1\text{ m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

ア  $7\text{ m}^2$ に140本

$$\text{式： } 140 \div 7 = 20$$

答え：            20 本

イ  $7\text{ m}^2$ に175本

$$\text{式： } 175 \div 7 = 25$$

答え：            25 本





単位数あたりの  
大きさ |

12

◎ こみぐあいを調べる

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ 1本あたりのねだんについて考えましょう。

- ① Aの店では、12本で1000円の水を売っています。  
Bの店では、10本で1000円の水を売っています。  
Aの店とBの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： Aの店

- ② Bの店では、10本で1000円の水を売っています。  
Cの店では、10本で1100円の水を売っています。  
Aの店とCの店では、どちらの水の方が安いでしょう。

答え： Bの店

③ 1本あたりの水のねだんを計算しましょう。

㊦ 10本で1000円

式：  $1000 \div 10 = 100$     答え： 100 円

㊧ 10本で1100円

式：  $1100 \div 10 = 110$     答え： 110 円



単位数あたりの  
大きさ ①

◎ こみぐあいを調べる

13

日にち：            月            日

名まえ \_\_\_\_\_

・ こみぐあいについて考えましょう。

- ① Aの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で4ひきのうさぎがいます。  
Bの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で4ひきのうさぎがいます。  
AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え：            **A**

---

- ② Bの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で4ひきのうさぎがいます。  
Cの小屋は、 $5\text{ m}^2$ で6ひきのうさぎがいます。  
BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え：            **C**

---

- ③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

㊦  $5\text{ m}^2$ に4ひき

式：  $4 \div 5 = 0.8$

答え：            **0.8 ひき**

---

㊧  $5\text{ m}^2$ に6ひき

式：  $6 \div 5 = 1.2$

答え：            **1.2 ひき**

---



単位数あたりの  
大きさ

14

こみぐあいを調べる

日にち： 月 日

名まえ

---

・こみぐあいについて考えましょう。

- ① A公園には、 $16\text{m}^2$ の花だんには640本の花がさいています。  
B公園には、 $15\text{m}^2$ の花だんには640本の花がさいています。  
A公園とB公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え： **B公園**

---

- ② B公園には、 $15\text{m}^2$ の花だんには640本の花がさいています。  
C公園には、 $15\text{m}^2$ の花だんには630本の花がさいています。  
B公園とC公園の花だんのうち、どちらがこんでいるでしょう。

答え： **B公園**

---

- ③  $1\text{m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

ア  $16\text{m}^2$ に640本

$$\text{式： } 640 \div 16 = 40$$

答え： **40 本**

---

イ  $15\text{m}^2$ に630本

$$\text{式： } 630 \div 15 = 42$$

答え： **42 本**

---

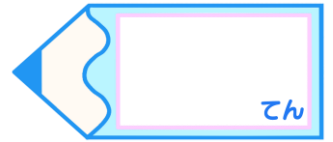


単位数あたりの  
大きさ 1

15

こみぐあいを調べる

目指せ75点!



名まえ

---

・こみぐあいについて考えましょう。(各25点)

- ① アの花だんは、 $3\text{ m}^2$ でチューリップが90本さいています。  
イの花だんは、 $3\text{ m}^2$ でチューリップが120本さいています。  
アとイでは、どちらがこんでいるでしょう。

答え： イ

- ② イの花だんは、 $3\text{ m}^2$ でチューリップが120本さいています。  
ウの花だんは、 $4\text{ m}^2$ でチューリップが120本さいています。  
イとウでは、どちらがこんでいるでしょう。

答え： イ

③  $1\text{ m}^2$ あたりの本数を計算しましょう。

ア  $3\text{ m}^2$ に90本

$$\text{式： } 90 \div 3 = 30$$

答え： 30 本

イ  $3\text{ m}^2$ に120本

$$\text{式： } 120 \div 3 = 40$$

答え： 40 本

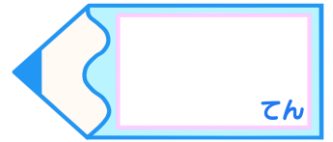


単位数あたりの  
大きさ

16

こみぐあい調べ

目指せ75点!



名まえ

・こみぐあいについて考えましょう。(各25点)

① Aの小屋は、 $3\text{ m}^2$ で6ぴきのうさぎがいます。

Bの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で6ぴきのうさぎがいます。

AとBでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え：           A          

② Bの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で6ぴきのうさぎがいます。

Cの小屋は、 $4\text{ m}^2$ で8ぴきのうさぎがいます。

BとCでは、どちらのうさぎ小屋がこんでいるでしょう。

答え：           C          

③  $1\text{ m}^2$ あたりのうさぎの数を計算しましょう。

ア  $3\text{ m}^2$ に6ぴき

式： $6 \div 3 = 2$

答え：          2           ひき

イ  $4\text{ m}^2$ に6ぴき

式： $6 \div 4 = 1.5$

答え：          1.5           ひき

